

# 地域包括ケアシステムのイメージ

## 日常生活圏域

### 在宅医療・介護連携の推進

- 連携のための課題の抽出や解決策を検討するための会議の開催
- 関係職種が相互に理解するための研修会の実施
- 地域における医療・介護等の事業所の把握や、マップの作成
- 在宅医療に関する地域住民への普及啓発 など

### 医療



### 介護



連携

### 介護保険サービスの質の向上

- 介護サービス事業者に対する指導監督
- 介護従事者の人材育成 など

### 介護保険制度の円滑な運営

- 制度の普及啓発
- 在宅でのサービスや施設・居住系サービスとのバランスの取れた基盤整備
- 介護給付費の適正化 など

通院・入院

### 住まい

通所・入所



高齢者

参加・利用

### 認知症施策の推進

- 認知症ケアパスの作成と活用に向けた取組
- 認知症地域支援推進員の配置
- 認知症初期集中支援チームの検討委員会を設置 など

### 生活支援

### 介護予防



老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO 等

### 生活支援サービスの充実

- 介護事業者、NPOや民間企業、住民ボランティア等による地域のニーズに合った多様な生活支援サービスの提供
- 生活支援コーディネーターの配置 など

### 介護予防・生活支援サービス事業の実施

- 訪問型や通所型のサービス、配食などの生活支援サービスのケアマネジメント
- 身近な場所における健康づくりのための体操や介護予防の啓発のための講話の実施 など

### 一般介護予防事業の実施

- 介護事業者、NPOや民間企業、住民ボランティア等による地域のニーズに合った多様な生活支援サービスの提供
- 生活支援コーディネーターの配置 など

## 地域包括支援センター

### 地域ケア会議の推進

- 医療と介護、地域とのネットワークの構築
- 地域における課題の発見や、課題解決への取組みの実践 など



### 地域包括支援センターの機能強化

- 新たな施策への対応
- 総合相談窓口としての職員の資質向上を始めとした体制の強化 など

## 地域の支え合い、助け合い 地域の底力②

### ◆住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで

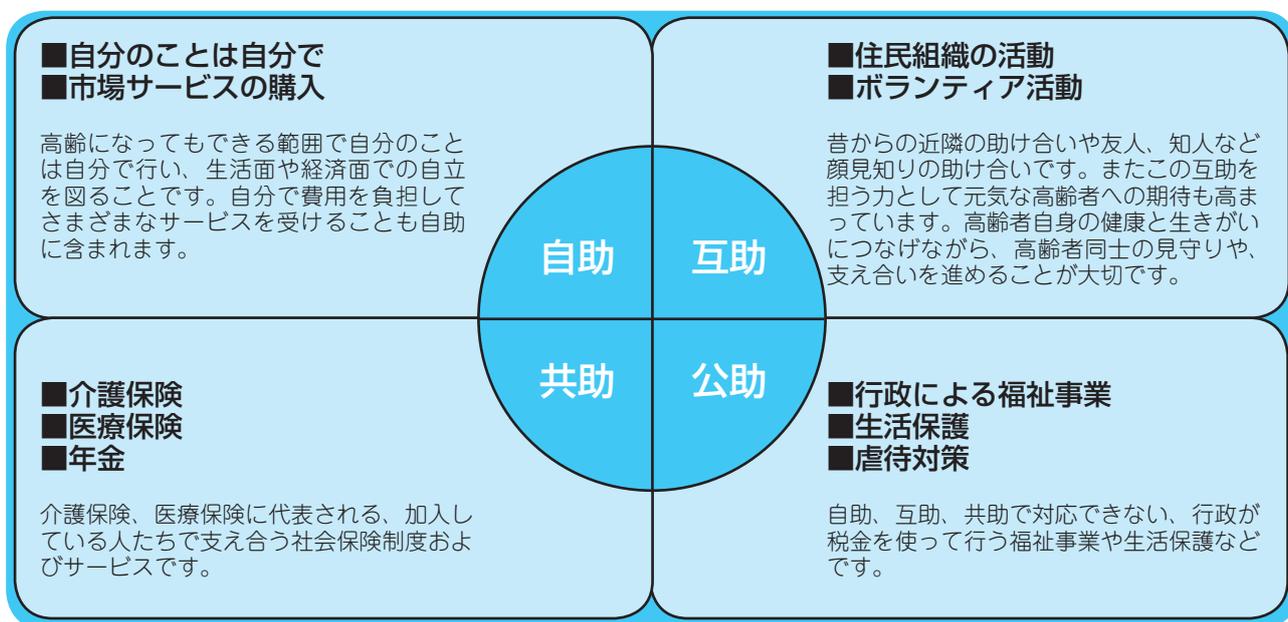
#### 「いつまでも自分らしく生きるために ～地域包括ケアシステム～」

地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる平成37年を目途に、介護や支援が必要となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が包括的に提供される地域での体制のことです。

幸田町では、高齢者数は年々増加しており、それに伴いひとり暮らし高齢者や認知症高齢者も増加しています。そのため、地域包括ケアシステムを構築し、超高齢社会においても、安心して住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで過ごすことができるまちづくりを目指しています。

### ◆地域包括ケアシステムを支える 自助・互助・共助・公助

地域包括ケアシステムを構築するためには、自助、互助、共助、公助がそれぞれ主体的な役割を持ち、お互いの特性を生かしながら、「いつまでも自分らしく生きるために」という共通の目的のために連携、協働することが必要です。そして、何よりも高齢者自身が地域づくりに積極的に参加することが重要になります。



### ◆地域で求められている互助

地域課題は、暮らしのあらゆる場面で起こるものであり、地域で生活している人にしか見えないものや身近でなければわからない場合もあります。そのため、地域の中でお互いに支え合い、助け合える関係「互助」が地域包括ケアシステムの中でも特に重要です。

本町は、まだまだ血縁や地縁による助け合いの機能が強い地域でもあります。「お互い様の助け合い」「自分のまちは自分で守る」「自分のまちを良くしよう」という意識で、積極的に地域活動に取り組む人も多くいます。

来月号からのこのコーナーでは、地域にあるさまざまな「互助の取り組み」を紹介していきます。



平成28年2月から3月に開催された、いきいき元気サポーター養成講座では59人の「いきいき元気サポーター」が誕生しました。地域の高齢者の元気作りのリーダーとして、今後「げんきかい」「いきいきサロン」などさまざまな活動を通して活躍していきます。

問合せ 福祉課 介護保険グループ（内線156）

## 町職員の人事異動についてのお知らせ

4月1日付けをもって、総勢146人の町職員の人事異動を行いました。主幹級以上の異動については、次のとおりです。( )は異動前

### 【部長級】3人

企画部長（議会事務局）**桐戸 博康** 環境経済部長（環境経済部次長兼水道課長）**伊澤 正美**  
 議会事務局（会計管理者兼出納室長）**牧野 洋司**

### 【部次長級】6人

総務部次長兼総務課長（総務課長）**都築 幹浩** 住民子ども部次長兼子ども課長（子ども課長）**志賀 光浩**  
 健康福祉部次長兼健康課長兼保健センター所長（健康課長兼保健センター所長）**数田 芳秀**  
 環境経済部次長兼産業振興課長（生涯学習課長兼中央公民館館長兼文化広場館長兼郷土資料館館長兼勤労者体育センター所長）**鳥居 栄一**  
 会計管理者兼出納室長（企画部次長兼企画政策課長）**林 敏幸** 消防次長兼消防署長（庶務課長）**長坂 好雄**

### 【課長級】8人

企画政策課長（産業振興課長）**三浦 正義** 税務課長（税務課主幹）**大須賀 龍二**  
 防災安全課長（総務課長補佐）**西田 正之** 水道課長（水道課主幹）**吉本 亮一**  
 生涯学習課長兼中央公民館館長兼文化広場館長兼郷土資料館館長兼勤労者体育センター所長（総務課長補佐）**稲熊 公孝**  
 監査委員事務局（子ども課主幹）**金澤 一徳** 庶務課長（防災安全課長）**吉本 智明**  
 予防防災課長（予防防災課主幹）**金澤 惣一郎**

### 【主幹級】11人

総務課主幹（産業振興課長補佐）**山本 秀幸** 福祉課主幹（下水道課長補佐）**菅沼 秀浩**  
 健康課主幹（健康課長補佐）**松山 順子** 産業振興課主幹（産業振興課長補佐）**大熊 隆之**  
 土木課主幹（土木課長補佐）**鳥居 靖久** 区画整理課主幹（企画政策課主幹）**齋藤 啓一**  
 下水道課主幹（都市計画課主幹）**太田 義裕** 予防防災課主幹（消防署長補佐）**成瀬 穰**  
 消防署主幹（消防署長補佐）**赤松 三地和** 消防署主幹（消防署長補佐）**小島 秀幸**  
 消防署主幹（消防署長補佐）**玉衛 浩二**

問合せ 人事秘書課 人事秘書グループ 内線324

## 西三河イベントだより

### 史跡八橋かきつばたまつり【知立市】

「伊勢物語」の昔から、人々を魅了してきた八橋のかきつばたを堪能しませんか。

期間中、観光ガイドボランティアによる案内や、午後9時までの夜間照明を行います。

と き 4月27日(水)～5月26日(木)

ところ 八橋かきつばた園（知立市八橋町寺内61-1）

交通 名鉄三河線 三河八橋駅から徒歩8分

問合せ 知立市観光協会（知立市役所経済課内 ☎0566-83-1111 内線211）



### 吉浜細工人形展【高浜市】

身近にある木の実や貝殻などの自然物を使い人形や動物を作り飾り付ける、県指定無形文化財「吉浜細工人形」を展示します。

14日(土)には人形小路一帯で「人形小路花まつり」も開催。

と き 5月13日(金)～15日(日)

ところ 名鉄三河線吉浜駅下車 人形小路、柳池院、宝満寺

問合せ 人形小路の会事務局 ☎0566-52-2808



# 幸田町まち・ひと・しごと創生『総合戦略』を策定しました

## 1. 策定背景

日本においては、急速な少子高齢社会が進展する中、日本全体や地方の人口減少に歯止めをかけ、東京圏への人口の過度の集中を軽減し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持するため、地方創生を目的とした「まち・ひと・しごと創生法」を施行し、本町では、これに基づき、「幸田町まち・ひと・しごと創生『総合戦略』(以下、総合戦略と言います。)」を策定しました。

日本の人口が、平成20年の1.28億人をピークに減少に転じている中、本町の人口は、豊かな自然環境のもと、コンパクトなまちで暮らしやすいことや産業の安定などを背景に、平成28年2月4日に40,000人を突破するなど、依然増加傾向にあることから、本町の強みを活かしながら、人口が安定的に増加する地方モデルの一つとして他の自治体をリードする総合戦略を策定しました。(全文は町ホームページに掲載。また、図書館で閲覧できます。)

幸田町ホームページ <http://www.town.kota.lg.jp>

## 2. 人口ビジョン

平成67年50,000人達成に向け、合計特殊出生率の向上や社会移動(転入増)の維持・向上のための施策を総合戦略で展開していきます。

国勢調査*	総合戦略	町総合計画	人口ビジョン	
平成27年 (2015年)	平成31年 (2019年)	平成37年 (2025年)	平成67年 (2055年)	平成72年 (2060年)
39,571人	40,700人	42,000人	50,000人	51,000人

\*速報値

## 3. 総合戦略の施策の骨子

総合戦略の方針(スローガン)として「幸田町の体力(産業力)増進と魅力発信により、第3子が安心して産めるなめらかなまちづくり」を掲げ、「1. 仕事を育てる」、「2. 人の流れを育てる」、「3. 子どもを育てる」、「4. 地域を育てる」の4つの基本目標に基づく施策により、人口ビジョンの実現を目指します。

方針	基本目標	目標	具体的な施策の例
幸田町の体力(産業力)増進と魅力発信により、第3子が安心して産める「なめらかなまちづくり」	1. 仕事を育てる	地域産業を最大限活かすとともに、産業構造の変化へ柔軟に対応し、多様な産業育成を促進し、活力のある幸田を幅広く発信します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>産金官学連携研究開発</li> <li>ものづくり人材育成</li> <li>高付加価値型農業(低温プラズマなど)</li> <li>IT農業研修・実習教育</li> <li>経営支援・拠点整備支援 など</li> </ul>
	2. 人の流れを育てる	観光資源の活用や交流の推進に必要な道路整備や公共交通の充実により、人の流れを生み出すとともに、定住化に向けた居住環境整備を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域連携・観光PR</li> <li>交通体系整備・交通軸の形成</li> <li>JR3駅の充実</li> <li>自動走行支援、3Dマップ作成・活用</li> <li>市街地整備、高等研究機関誘致 など</li> </ul>
	3. 子どもを育てる	子どもを産み、育てたいと思える社会やまちづくりに向け、子育てと仕事の両立を支援するとともに、第3子が安心して産める環境づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育サービスの充実</li> <li>児童館の建設</li> <li>放課後児童クラブの増設</li> <li>学校教育の充実</li> <li>医療の経済的・施設的支援 など</li> </ul>
	4. 地域を育てる	地域の自然や歴史・文化を活かしつつ、様々なコミュニティをなめらかにつなぐまちづくりを推進し、安心・安全な暮らしを守ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動、介護支援</li> <li>環境保全・活動、新エネルギー</li> <li>文化財の保存・歴史の記録</li> <li>交通安全、災害予防</li> <li>第3の場所(家や職場以外の場所など)づくりなど</li> </ul>

## 4. リーディングプロジェクトと波及効果

①高付加価値次世代産業創出事業(プラズマ技術を応用した産官学連携による新たな産業展開)、②なめらかなつなぐ第3の場所づくり(第3子が安心して産める第3の場所づくり)、③町民参画プロジェクト(高齢者を含む町民が安心して歩いて暮らせるまちづくり)の3つをリーディングプロジェクトに位置づけ、さまざまな交流により心と体の健康を保ち、高齢者も元気に活躍できる社会を築くことで社会保障費の抑制につなげます。

問合せ 企業立地課 立地推進グループ 内線341



## 住民健診（特定健診）が始まります

対象者（国民健康保険、後期高齢者医療保険に加入の人）には、後日受診票を郵送します。

人間ドックをお申し込みの人は、受診できません。

- \* 社会保険、組合物保などに加入の人（被扶養者含む）は原則受診できません。
- \* 年度途中で国民健康保険に加入された人は、受診票を当日会場でお渡します。
- \* 国民健康保険に加入の人は、病院に通院中の人、この住民健診（特定健診）を受診してください。
- \* 今年度19～39歳の人は、国民健康保険の人のみ受診票を送付します。19～39歳の国民健康保険以外の人で受診を希望される人は、健康課健康増進グループ（内線182）へお申し込みください。受診票を送付します。
- \* 受診日当日、必ず健康保険証をご持参ください（保険証を持参されない場合は、受診することができません）。



受付時間	午前9時～午前11時 (午前中は混み合うことが予想されます)	午後1時30分～午後2時30分
6月3日 金	久保田コミュニティホーム	長嶺コミュニティホーム
6月6日 月	海谷公民館	高齢者生きがいセンター
6月8日 水	鷲田公民館（65歳以上）	鷲田公民館（65歳以上）
6月9日 木	岩堀公民館（65歳以上）	岩堀公民館（65歳以上）
6月11日 土	保健センター（65歳以上）	保健センター（65歳以上）* 受付時間15時まで
6月13日 月	六栗公民館	保健センター（64歳以下）* 受付時間15時まで
6月16日 木	桐山老人憩の家	鷲田公民館（64歳以下）
6月17日 金	芦谷公民館	芦谷公民館
6月18日 土	保健センター（65歳以上）	保健センター（65歳以上）* 受付時間15時まで
6月20日 月	高力老人憩の家	須美公民館
6月23日 木	荻農村センター	岩堀公民館（64歳以下）
6月24日 金	坂崎公民館	坂崎公民館
6月25日 土	保健センター（64歳以下）	保健センター（64歳以下）* 受付時間15時まで
6月27日 月	永野老人憩の家	上六栗老人憩の家
6月30日 木	保健センター（65歳以上）	保健センター（65歳以上）* 受付時間15時まで
7月1日 金	野場老人憩の家	
7月2日 土	保健センター（64歳以下）	保健センター（64歳以下）* 受付時間15時まで
7月4日 月	市場公民館	市場公民館
7月6日 水	大草老人憩の家	大草老人憩の家
7月7日 木	里中央コミュニティホーム	里中央コミュニティホーム
9月1日 木	保健センター（65歳以上）	
10月14日 金	保健センター（64歳以下）	
11月2日 水	保健センター（65歳以上）	
12月9日 金	保健センター（64歳以下）	

### \* 40歳～74歳の社会保険、組合物保などに加入の人（被扶養者含む）へ

勤め先や加入している健康保険に健診の有無をご確認ください。

確認後、保険者による健診の機会がない人については、下記のいずれかの方法で住民健診が受診できます。

- ① 9月1日(木)または12月9日(金)に保険者が発行する『特定健診受診券（岡崎市医師会のはるさき健診センターで利用できるもの）』を利用して無料で受診する。ただし、保険者によって自己負担金が発生する場合がありますので、保険者にお問い合わせください。
- ② 受診券の代わりに、自己負担金5,000円を支払い受診する。この場合、全日程で受診できます。特定保健指導は、各保険者が実施します。

#### ○注意事項

- ・ 大腸がん検診は自己負担金400円、肺がん喀痰検査は自己負担金500円（肺がん喀痰検査は、喫煙指数（喫煙本数×喫煙年数）が600以上の人が対象）です。希望される人は、健診会場に直接負担金をお持ちください。健診当日、詳しく説明し、容器をお渡します。
- ・ 胸部レントゲン撮影を行います。「薄手で無地のTシャツまたは肌着1枚」で撮影します。スリッパやボタン、金具、刺しゅう、ワンポイント、ポケットなどある服装はご遠慮ください。ネックレスや湿布などをつけている人は撮影前に、はずしておいてください。
- ・ 血糖値の気になる人は、朝食を抜いて午前の会場にお越しください。
- ・ 健診の結果は約1ヵ月後にお知らせします。

問合せ 国民健康保険にご加入の人は保険医療課国保年金グループ（内線143）・後期高齢者医療保険にご加入の人は医療グループ（内線144） それ以外の人は健康課健康増進グループ（内線182）

## 特定健診・特定保健指導って何だろう？

特定健診とは、生活習慣病のリスクを早期に発見するため、医療保険者が実施する内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目した特定健康診査のことです。これにより、運動習慣や食生活、喫煙といった生活習慣を見直すための特定保健指導を行うことで、内臓脂肪を減少させ、生活習慣病の予防・改善につなげるものです。

対象者 40歳以上75歳未満の医療保険加入者

流れ 1. 受診票が届く

2. 特定健診を受ける

3. 検査結果を確認する

該当した人は

健診結果は、一定の基準により、①情報提供レベル、②動機付け支援レベル、③積極的支援レベルの3つに階層化されます。生活習慣の改善が必要な②、③の人には、特定保健指導の案内を送付します。

4. 特定保健指導を受ける



### 特定健診のポイント

#### ポイント1 いろいろな生活習慣病を早期発見できる

生活習慣病は、自覚症状がなく進行します。

特定健診では、メタボリックシンドロームはもちろん、脂質異常症や糖尿病などのリスクも見つかります。

#### ポイント2 継続して健康状態を把握できる

毎年受診することで、自分の健康状態の変化が分かり、どんな生活習慣を改善すれば良いのかの指標になります。

#### ポイント3 特定保健指導で保健師や管理栄養士と生活習慣改善のための話し合いができる

特定保健指導の対象となると、保健師、管理栄養士などの専門家のサポートを受けながら生活習慣を見直すことができます。一人で悩みながら取り組むより効果的です。

#### ポイント4 医療費を節約できる

生活習慣病が重症化すると、医療費の負担が高額になります。未然に防ぐことで医療費を節約できます。

自分ではなかなか気付けないから…

#### 毎年の特定健診で重症化予防を！

多くの生活習慣病は、自覚症状がないまま進行してしまうため、気が付いたときには、手遅れになってしまうこともあります。

そのまま放置して重症化すると、さまざまな合併症を引き起こし、生活が不自由になったり、命を脅かす病気になったりすることもあります。悪化する前に変化に気付くためには、特定健診を毎年受けることが大切です。

今年も5月から人間ドック、6月からは各地区で住民健診が始まります。幸田町国民健康保険に加入の人は、必ずどちらかで特定健診を受診し、ご家族、ご近所のみなさんで健康への第一歩を踏み出しましょう！

問合せ 保険医療課 国保年金グループ 内線143